

議事要旨(3) 実務対応報告公開草案『有限責任事業組合及び合同会社に対する出資者の会計処理に関する実務上の取扱い(案)』について

五反田屋専門研究員より、標記公開草案について、前回(第96回)企業会計基準委員会以降の修正は、字句や体裁等に関するもののみであり、内容には変更がない旨の説明がなされたのち、審議が行われた。

委員より、有限責任事業組合及び合同会社の連結上の取扱いに関しては、より具体的な指針を盛り込むべきではないかとの意見があったが、今回の実務対応報告案の公表は、新しい法的組織の創設に対応する性格のものであり、さらに具体的な指針を設けるためには既存の他の事業体を含めた横断的な検討を必要とすることから、本公開草案の内容の変更を伴う修正は行われなかったこととなった。

審議の後、採決が行われ、細かい字句修正に関しては委員長に一任の上、出席者12人全員の賛成により、標記公開草案の公表が承認された。

注：公表が承認された標記実務対応報告公開草案については、

[実務対応報告公開草案第19号『有限責任事業組合及び合同会社に対する出資者の会計処理に関する実務上の取扱い\(案\)』](#)

を参照のこと。

以上